

お問い合わせ・情報発信 ツールのご案内

Topics!
1

お問い合わせツール 連絡や返信が必要な場合はこちら！

ご利用に関する
お問い合わせ



nijisoudan506@gmail.com

ご利用者のお名前を入力して
送信してください

担当：相談室（大盛・小林）

事務手続き・面会に関する
お問い合わせ

LINE



ID:niji060425

お友だち登録後、ご利用者の
お名前を送信してください

担当：事務室（難波・武中）

- 初回送信後、登録確認のため担当より折り返しご連絡いたします。数日経過しても返信がない場合は、お手数ですがお電話（☎0868-54-3250）にてご連絡ください。
- メールおよびLINEの確認・返信は、月～金曜日の就業時間内に行います。当日のご用件やお急ぎの場合は、お電話にてご連絡ください。
- ご不明な点がございましたら、お気軽に各担当までお声かけください。

施設内における マスクの着用について

Topics!
2

新型コロナウイルス感染症の流行以降、皆さまには長きにわたりマスク着用にご協力いただき、誠にありがとうございました。感染症の流行状況が落ち着いてきたことや、夏季の気温上昇などを踏まえ、このたびマスク着用をお願いを見直し、下記のとおり変更することといたしました。

6月8日より、マスク着用は
「任意」となりました



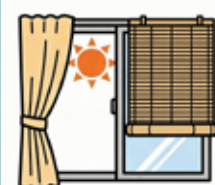
- 発熱や咳など感染症が疑われる症状のある方につきましては、引き続きマスクの着用をお願いいたします。
- 今後の感染状況に応じて、マスク着用をお願いするなど、対応を変更させていただく場合がございます。
- スタッフのマスク着用につきましても任意とさせていただきます。

コラム

室内を涼しく！ 夏の暑さ対策4つのポイント

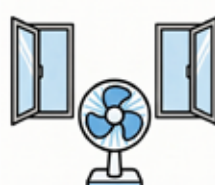
今年も暑い夏がやってきました。皆さまはどのような暑さ対策をされていますか？今回は、家の中でもできる暑さ対策の基本をいくつかご紹介します。

日差しを遮る



カーテンやすだれで直射日光をブロックし、室温上昇を防ぎます。

風を通す



対角線上の窓を開け、扇風機で空気を循環させます。

エアコン活用



除湿モードの利用や、扇風機との併用で効率よく冷やします。

服装の工夫



綿や麻など、通気性の良い素材やゆったりした服を選びます。

自宅の中でも熱中症リスクはあります。こまめな水分・適度な塩分補給をし、暑さ指数や熱中症警戒アラートを確認するようにしましょう。室内でも我慢をせず、暑いと感じたら冷房を使いましょう。快適な環境を作ることで、この暑い夏を乗り切りましょう。

（虹 相談室 小林 彩）

共愛会 介護保険事業所 広報誌

プリズム

2026 夏号

発行：令和 8年 7月 1日
一般財団法人共愛会
老人保健施設 虹
岡山県苫田郡鏡野町古川1406
TEL 0868-54-3250
FAX 0868-54-4533

虹のデジタル化への取組

老人保健施設 虹
事務長 植木 潤



私が生まれた昭和の時代からおよそ 50 年。この半世紀で著しく変化・発展したものの一つが、情報通信手段ではないでしょうか。

子どもの頃、各家庭に電話機やブラウン管テレビが一台あるのが当たり前でした。電話やテレビが家庭にない時代を経験された世代にとっては、それ自体が画期的な出来事だったことと思います。その後、情報通信機器は個人が持ち歩くものとなり、ポケットベル、携帯電話、そしてスマートフォンへと進化し、その変化とともに、私たちの暮らしも大きく変わっていきました。

現在でも固定電話を維持しているご家庭は多いものの、迷惑電話対策などの理由から以前ほど使用されないケースも少なくありません。また、若い世代では固定電話を契約しない家庭も増えており、今後は利用がさらに減っていくことが予想されます。

このような時代の変化に伴い、介護業界にも IT 化・デジタル化・ペーパーレス化の波が訪れています。介護保険制度では、ケアマネジャーから各介護事業所へ送られる居宅サービス計画書やサービス提供票についても、国が推進する「ケアプランデータ連携システム」の活用が始まっています。これまで郵送や手渡しで行われていたやり取りが、データで行えるようになります。もともとケアプランはパソコンで作成されているため、一度紙に印刷して受け渡しをするよりも、データのままだり取りする方が効率的で合理的な方法といえるでしょう。

老人保健施設虹でも、このような時代の流れを踏まえ、少しずつ IT ツールの活用を進めていきたいと考えています。

一つ目は、カンファレンスなどの会議を録音し、AI による文字起こしを使用して議事録を作成することです。これにより議事録作成にかかる時間を短縮でき、職員がご利用者と向き合う時間をより多く確保することにつながります。

二つ目は、内容説明や確認事項のチェック、署名にも iPad を使用し、これまで紙でお渡ししていた書類を電子化することです。iPad は文字を大きく表示したり、画像や動画を用いて説明したりできるため、より分かりやすくご案内することができ、書類の電子化はペーパーレスに繋がります。

三つ目は、お問い合わせや各種連絡に LINE やメールの使用を推奨することです。お仕事などで日中のお電話が難しいご家族の方でも、ご都合の良い時間に連絡の送受信や内容の確認ができます。（虹での確認・返信は平日就業時間内です）

もちろん、これらの取り組みは、ご利用者・ご家族のご理解とご同意をいただいたうえで進めてまいります。また、紙での書類や電話での対応をご希望される方には、これまで通りの方法を継続いたします。

デジタル化は、従来の方法をなくすことが目的ではありません。これからご利用者やご家族がさらに IT に親しんだ世代へと移り変わっていくことを見据え、一人ひとりに合った方法を選択できる環境を整えていくことが大切だと考えています。

当施設では、誰もが安心して利用できる環境づくりを目指し、これからも無理のない形でデジタル化などへの取り組みを進めてまいります。

今後も施設運営につきまして、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

編集後記

「歳のせいで疲れが抜けなくて…。」と感じる事が多い今日この頃。寒暖差やストレスなどによる自律神経の乱れが原因の一つとされています。ぬるめのお湯にゆっくり浸かったり、軽いストレッチをしてみる。就寝前のスマホを控えるなど、生活リズムを整えていく事が大切とされています。体調を整えながら、暑い夏と一緒に乗り切って過ごして行きましょう。

（虹 入所 介護 岡部 紗弥香）

情報発信ツール

共愛会

／ホームページ／



<https://kyouaikai.or.jp>



／Instagram／



Follow me!



老人保健施設 虹 行事のご紹介

虹では季節に応じた様々な行事が行われています。職員は趣向を凝らしご利用者楽しんでいただけるよう努めています！

お花見
4月2日



毎年恒例となったお花見散歩を今年も行いました。やわらかい日差しに包まれた中、時折風に揺られて舞い落ちる花びらを見ながら歌を歌ったり、昔話に花を咲かせ、穏やかな時間を過ごす事が出来ました。「きれいじゃなあ、また来たいなあ」と笑顔が見られ、これからもご利用者と一緒に四季を感じていただける散歩を行っていききたいと思います。

(入所 主任 玉岩 美沙)

開設記念行事
4月22日



4月22日、一定早めの開設記念行事を行いました。昼食には重箱に盛り付けたお祝い御膳おやつには紅白饅頭で皆さんとお祝いしました。久しぶりに「虹名物 ちんどん屋」が登場し、涙を流して大爆笑！「楽しかった！」と皆さん笑顔で見物されました。

皆さまに愛される施設になるよう職員一同気持ちに寄り添ったケアを心がけて行きたいと思ひます。
(入所 主任 玉岩 美沙)



4月22日に開設記念の行事を行いました。ご利用者・ご家族のご理解、ご協力のもと、当施設も開設32周年を迎えることができました。いつもありがとうございます。昼食時の乾杯から始まり、職員による「ちんどん屋」「マジックショー」を披露しました。皆さまの笑顔を励みに、これからも職員一同一生懸命頑張っていきたいです。

(通所リハビリ 看護 宮本 光絵)

映画鑑賞会
6月17日



6月17日、入所フロアでは水戸黄門の映画鑑賞会を開催しました。「人生楽ありや苦もあるさ♪」の主題歌を大合唱して、夢中で見入っておられました。また他の映画も観てみたい、との声をいただきました。次回を楽しみにしてくださいね。

(入所 介護 山本 勢津子)

歌を楽しむ会
6月18日



6月18日、通所リハビリフロアにて「歌を楽しむ会」を開催しました。コロナが終息し、やっとカラオケを楽しめるようになりましたが、やはり長期間休止していたせいか、歌うのが恥ずかしいご利用者が多く、最初は皆で口ずさむところから始めました。そのうちに、何人もリクエストがあり、後半は大変盛り上がりしました。今後も喜んでいただける企画を考えていきたいと思います。

(統括課長 米井 浩太郎)

特集

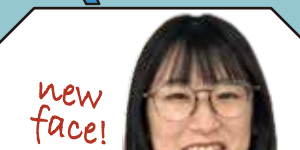
リハビリ室より

リハビリ室では、ご利用者個々の状態に合わせた自立支援を行っています！

理学療法士 2名
作業療法士 6名
言語聴覚士 1名

9名のリハビリスタッフが皆さまを全力でサポートします！

新人スタッフのご紹介



佐藤 美沙
作業療法士

趣味は、音楽を聴くこと
好きな食べ物は、シチュー、焼肉、甘い物
嫌いな食べ物は、豆、骨の多い魚です。
「人生は長く、世界は果てなく広い。肩の力を抜いていこう」をモットーに、ご利用者一人一人の思いに寄り添えるような関わりができるように頑張ります。よろしくお願いします！

通所リハビリ



○ご利用者お一人お一人の生活目標に合わせてリハビリメニューをご提案し、ご自宅での日常生活をサポート
○午前中は個別のリハビリメニューや集団での転倒予防体操
○午後からは手作業や園芸、趣味活動にも取り組んで頂けるようサポート

マッスル道場



○『マッスル道場みどころ』は、鏡野町委託の介護予防日常生活支援総合事業です
○火曜・金曜の午後2時間筋力強化などの運動を主としたデイサービスを提供
○ご利用者の在宅生活が維持できるよう体力や筋力の維持向上をサポート

○中期入所では在宅復帰に向けたリハビリを実施
○長期入所では今後の生活（施設など）に向けたリハビリを実施
○ご自宅の家屋環境に合わせた排泄訓練や間取りを想定した歩行訓練
○玄関等出入りのための段差昇降訓練など、ご利用者のニーズに沿ったリハビリを実施

ショートステイでは…

虹では、特養などとは異なり、ショートステイ中にもリハビリテーションを行うことが可能です

訪問リハビリ

○スタッフがご自宅に訪問し住み慣れた自宅や地域で生活できるようリハビリを提供します
○通所サービスへの移行目的での利用
○体の動きが悪くなり生活に支障がでてきたなど退院後や外出が難しくなってきた方へのリハビリの提供
○介助方法の指導や福祉用具の選定・環境調整の実施
○短期間の利用も可能
○ご利用をご希望の際はケアマネージャーにご相談ください



ST

○失語症や高次脳機能障害 音声障害や構音障害などに対するコミュニケーション訓練
○脳卒中や加齢に伴う摂食・嚥下障害に対し、できるだけ長く経口摂取を継続できるよう支援する
○嚥下訓練や食事時の姿勢、食物形態のご提案



ご利用者、ご家族の気持ちを尊重し、寄り添う事が出来る関わりを心がけ、リハビリを提供しています！

(虹 リハビリ 山本 涼)

プラント5へgo!



プラント5へ買物に出かけました。会話が止まらず興奮気味の入居者。広い店内や品数の多さに圧倒され、なかなか買いたい物が決まりませんでした。初めて使うセルフレジに困惑しつつも、店員さんからの声かけもあり、楽しい買物となりました。

(介護 石原 ちさ子)

グループホーム 作楽より



ケアプランよしのより



スタッフの異動がありホームページ掲載用に写真を撮りました。現在メンバー4人で運営しています。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

(管理者 西山 多美子)

Hinamatsuri at Nursing-care insurance establishment

共愛会 介護事業所より